

保管用

National

取扱説明書 レンジフード

ロスリムフード
ペニンシュラ型
シロッコファンタイプ
(リモコン付き)

～うきうきフィルター付き～

品番

S57AHWZ(本体)

S57AHPC4(ダクトカバー高さ700)

S57AHPC5(ダクトカバー高さ950)

S57AHPC6(ダクトカバー高さ1100)

※品番の頭には「VJ」などのキッチンシリーズを示す
英字2文字が入ります。

保証書付

施工説明書別添付

もくじ

安全上のご注意	2～3
お願い	4～5
ご使用前に	5
各部のなまえ	6
スイッチの使いかた	7～8
換気連動システムとして ご使用の場合	8～9
お手入れのしかた	10～16
故障かな?	17
保証とアフターサービス	18～20
保証書	21
仕様	裏表紙

換気連動システム対応型

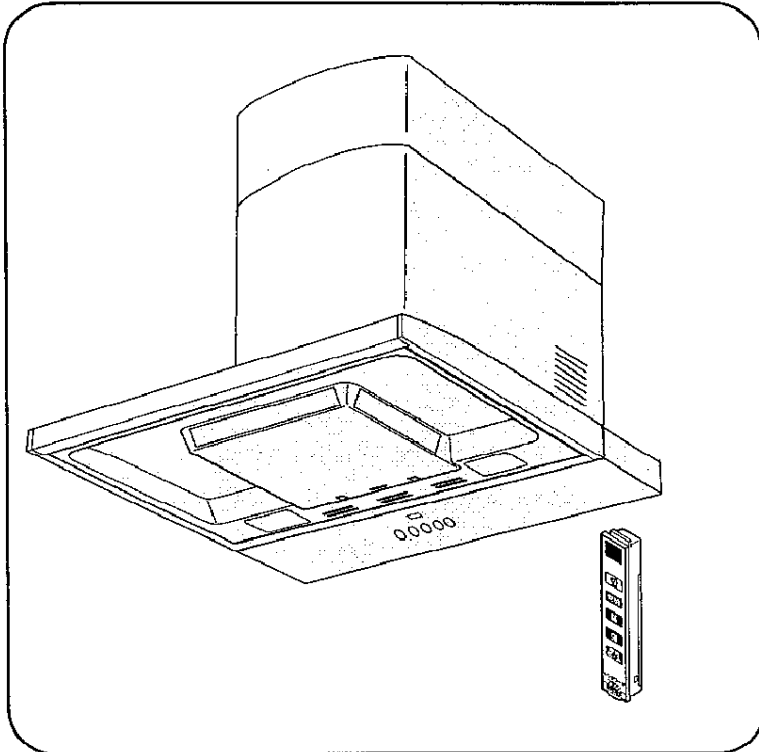
このレンジフードは、弊社換気連動システムに対応した調理機器との組み合わせにより、換気連動システムとしても使用することができます。適応する調理機器は販売店にご確認ください。

このたびは「レンジフード」をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

特に「安全上のご注意」(2～3ページ)は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。

お読みになったあとは、大切に保管し、必要なときにお読みください。

保証書(21ページ)は、「お引渡し日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。



安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたとき生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄は「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
(下記は、絵表示の一例です。)



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。



警告

■絶対に分解したり修理・改造しない



火災・感電・けがの原因となります。

分解禁止

- 修理はお買い上げの販売店・工務店または「保証とアフターサービス」に記載の修理ご相談センターへご相談ください。

■ガス漏れのときはレンジフード本体やリモコンのスイッチを入れたり、切ったりしない



スイッチ火花によりガス爆発するおそれがあります。

禁止

■水につけたり、水や洗剤をかけたりしない（モーター、スイッチなどの電気部品）



ショートや感電のおそれがあります。

水ぬれ禁止

■電球を交換するときは必ず分電盤のブレーカーを切っておこなう



感電のおそれがあります。

必ず守る

■コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100V以外での使用はしない



定格を超えると、発熱による火災の原因となります。

禁止

■分電盤のブレーカーをぬれ手で切/入しない



感電のおそれがあります。

ぬれ手禁止

警告

- 長期間で使用にならない場合は、分電盤のブレーカーを切っておいてください



絶縁・劣化などによる感電や漏電・火災の原因となります。

必ず守る

- お手入れの際は、分電盤のブレーカーを切る



感電やけがをすることがあります。

必ず守る

注意

- 本体は、しっかり取り付いているか、確認する



落下により、けがをすることがあります。

必ず守る

- 運転中は羽根の中に指や物を入れない



けがのおそれがあります。

接触禁止

- 部品は確実に取り付ける



落下により、けがをすることがあります。

必ず守る

- 36W以下のミニ電球(口金E17)以外の電球を使用しない



やけどのおそれがあります。

禁止

- お手入れの際は、ゴム手袋を使用する



板金部品などの切り口や本体の突起、角などでけがをすることがあります。

必ず守る

- 電球型蛍光灯は使用しない



ちらつきで電球の寿命が短くなるおそれがあります。

禁止

- リモコンを調理機器などの上や近くに置かないでください



変形したり、着火して火災のおそれがあります。

禁止

- 電池をリモコンに入れる場合、電池の向きを間違わないようにしてください



向きを間違えると乾電池の破裂・液漏れにより、故障ややけどの原因となります。

必ず守る

- ランプカバーおよびその周辺には、手を触れないでください



高温になるため、やけどをすることがあります。

禁止

- 羽根をはずした状態でモーターを回転させないでください

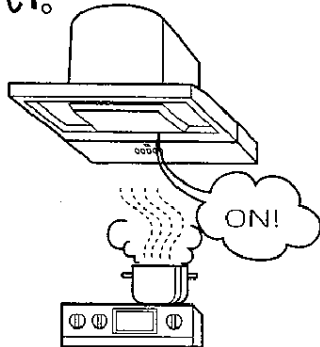


回転数が上がり、モーターが焼きつくことがあります。

禁止

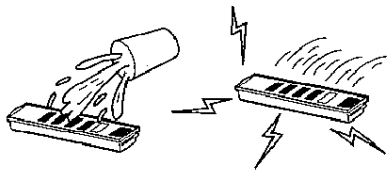
お願い

- ガス調理機器、電気調理機器使用時は、必ず運転をしてください。



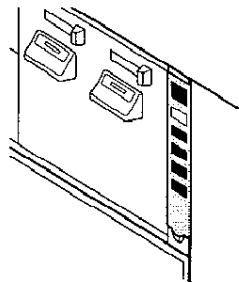
フード内の異常高温による故障の原因となります。

- リモコンは落として強い衝撃を与えたり、水をかけたりしないでください。



故障して動かなくなります。

- リモコンは電池交換やお手入れ時以外は、必ずホルダーに固定してご使用ください。



頻繁な脱着は損傷の原因となります。

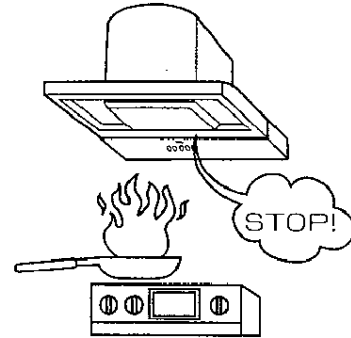
- エアコンなどの風が直接あたらないようにしてください。

風を受けると、吸い込みが悪くなります。

IH機器は上昇気流がほとんどないため、オープンな場所では特にフードから漏れやすくなります。

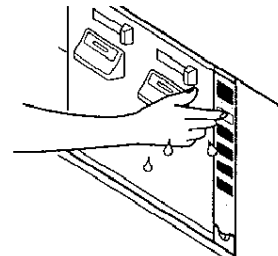
- 性能を維持するために専用のフィルターをご使用ください。

- 油に火がついたときは運転を停止してください。



レンジフードが動作していると火の勢いがよけいに強くなります。

- リモコンはぬれた手で操作しないでください。



故障して動作しなくなります。

- 直射日光の当たるなど、極端に明るく照らされる場所には設置しないでください。

リモコン信号や調理機器側の信号を受信せず、動作しない場合があります。

- テレビ・エアコンなどのワイヤレス発信器を操作しているときは、リモコンスイッチを操作しても動作しない場合がありますが、故障ではありません。

- フィルターに市販のフィルターを重ねて使用しないでください。

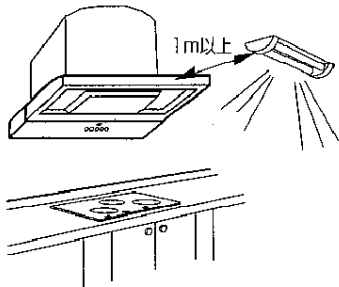
吸い込みが悪くなります。

- リモコンは屋外に放置しないでください。

故障の原因となります。

■受信部と照明器具を近づけすぎないでください。

照明器具が受信部から1m以内に設置された場合、換気連動システムが正常に動作しないことがあります。



■IHクッキングヒーター（電気コンロ）使用時、フードがあたたまりにくいため結露（水滴）が生じることがあります。その場合は、申し訳ありませんが、滴下する前に拭き取ってご使用ください。

■レンジフード運転時は、十分な給気を確保してください。

給気が不足すると、不完全燃焼・吸い込みが悪くなる・異臭がする・扉が開きにくくなる・すきま風の音が大きくなるなどの現象が発生します。

■IHクッキングヒーター（電気コンロ）使用時、結露水がオイルキャッチにたまる場合があります。こまめに水ですててください。

■羽根の回転バランスをとるためにランサー（重り）が付いている場合がありますが、絶対にはずさないようにしてください。

異常や故障の原因となります。



ランサー

ご使用前に

うきうきフィルター

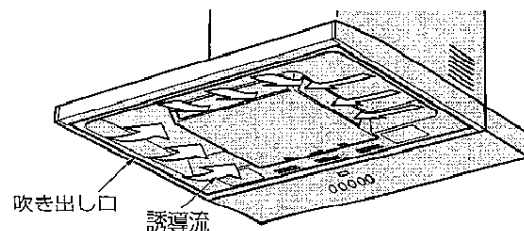
P.10 **親水性処理について**、P.14 **うきうきフィルターのお手入れは** 参照

●フィルター表裏面に親水性処理をおこなっておりますので、油汚れが取り易く、お手入れが簡単です。

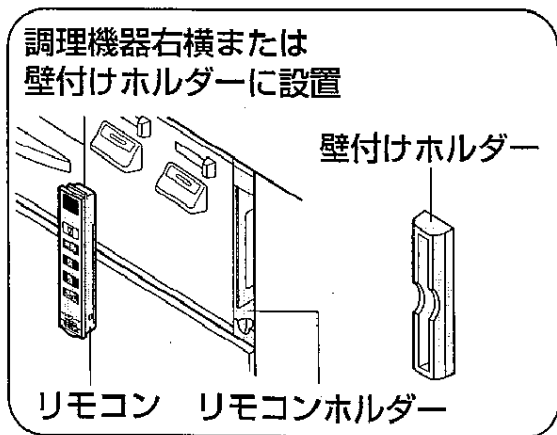
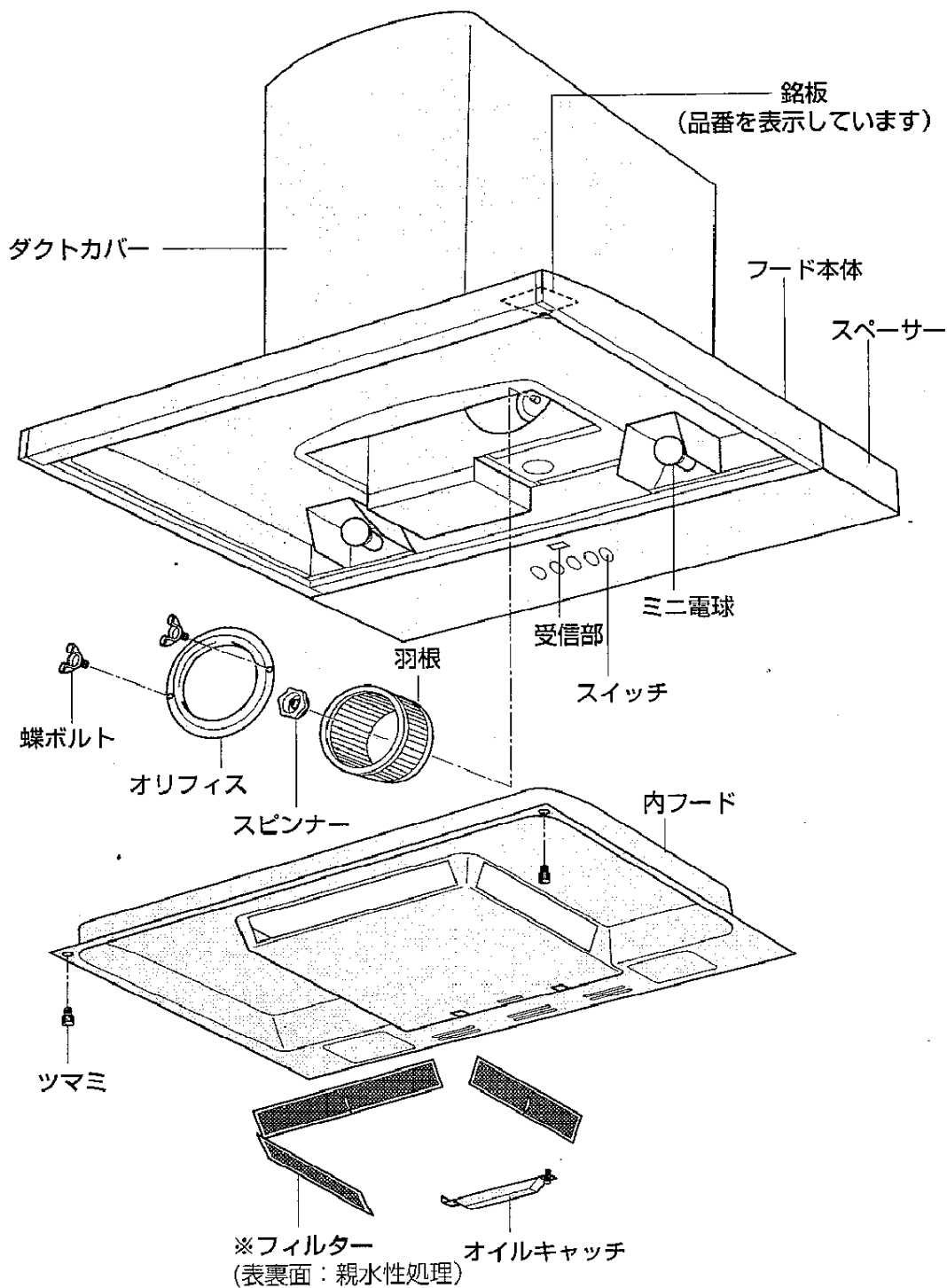
（汚れたフィルターを水につけた後、スポンジ等で水洗いすると汚れが簡単に落ちます。）

誘導流捕集方式

■このレンジフードは、**誘導流捕集**方式により、効率よく排気ができる機能を備えています。吹き出し口から出る「誘導流」が、フードから漏れる油煙や水蒸気を吸込口に誘導し、効率よく排気します。
※常時換気モードでは誘導流はできません。



各部のなまえ



スイッチの使いかた

本体操作スイッチ



切ボタン

残置運転

一度押すと調理後の熱気やニオイを排出するため、常時モードで約3分間運転した後停止します。
(この間 **常時** の风量ボタンが点滅します。)

すぐに停止するとき。
二度押します。

スイッチをロックするとき。

(リモコンスイッチではロックおよびロック解除はできません。)
3秒以上押し続けると、「ピピ」と音がしてスイッチがロックされます。

(ロック状態で风量ボタンや照明ボタンを押すと「ピーピーピー」という音がして、ロック状態をお知らせします。)

もう一度3秒以上押し続けると「ピー」と音がして、ロックが解除されます。

※スイッチロック状態のときは、本体操作スイッチおよびリモコンスイッチを操作しても、レンジフードは動きません。

风量ボタン

常時換気するとき。
(住宅全体の換気をする)



調理やお手入れのときをのぞき、24時間連続換気してください。
※「常時換気モードについて」を参照してください。



油煙の少ないとき。



早く換気したいとき。
油煙が多いとき。

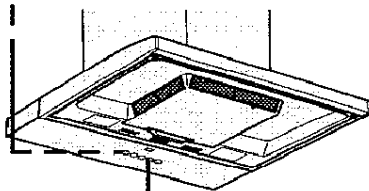
(レンジフード運転中は、风量にあわせて风量ボタンが光ります。)

照明ボタン

手元が暗いとき。
一度押すと照明が点灯し、
もう一度押すと照明が消えます。

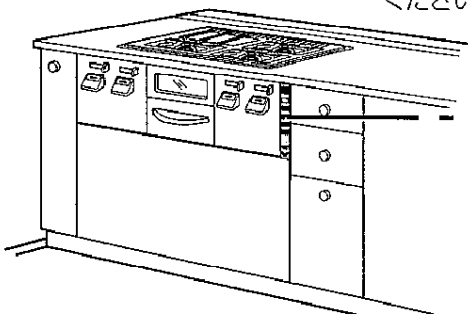
(照明の点灯中は、照明ボタンが光ります。)

リモコンスイッチ



リモコン受信部

リモコンの信号を受信する所です。
※月に1回程度は油污れを拭き取ってください。



リモコン発信部
リモコンの信号を発信する所です。
※月に1回程度は油污れを拭き取ってください。

※リモコンのはずしかた、入れかた、電池の入れかたは16ページを参照してください。

常時換気モードについて

本レンジフードは建築基準法による住宅の常時換気をおこなう設備として使用できます。

■常時換気設備として使用する場合 (フード本体に「24時間連続換気してください」のお願いラベルが貼ってあります。)
・調理時やお手入れ時以外は、常に「常時」ボタンを押して連続換気をおこなってください。

■常時換気設備として使用しない場合

・調理時以外に連続換気する必要はありません。

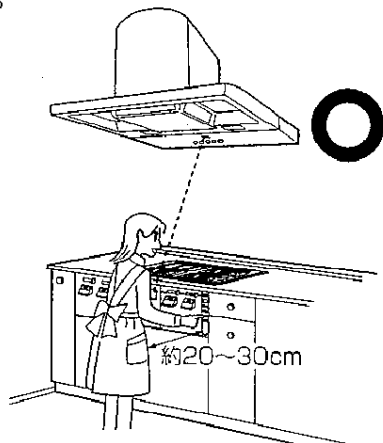
・「常時」モードは微弱モードとして「弱」よりも少ない风量で換気したいときにご使用になれます。

スイッチの使いかた (続き)

リモコンスイッチ (反射式) について

■リモコンの操作はカウンターから約20~30cm離れ、リモコンの正面に立って押してください。

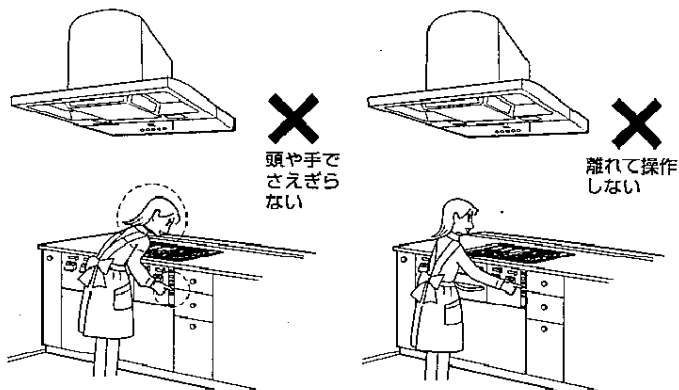
※リモコンの信号は人や壁に反射して、フード本体のリモコン受信部に届きます。信号をさえぎらないように操作してください。



お願い

下記のような場合は、スイッチが作動しない場合がありますが故障ではありません。

- レンジの近くに立ち過ぎている。
- 前かがみで操作し、手や頭で信号がさえぎられている。
- 黒い服を着て操作している。
- テレビ・エアコンなどのリモコンを操作している。



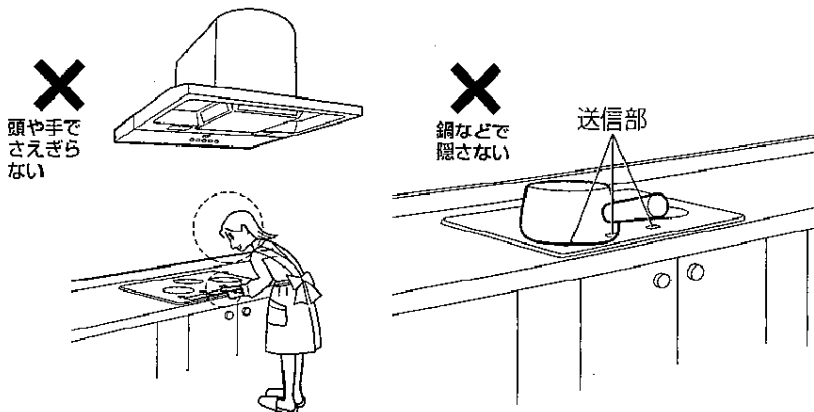
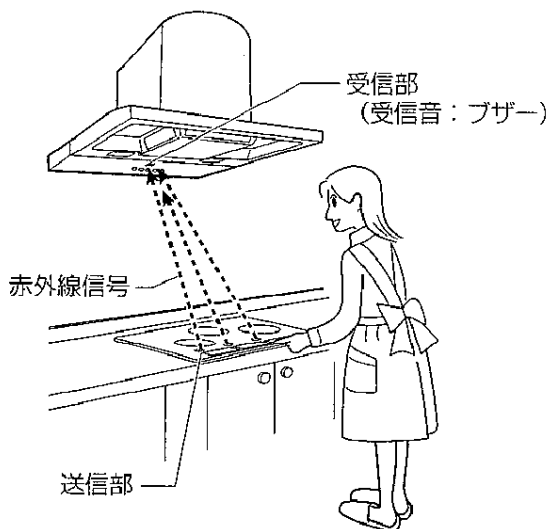
換気連動システムとしてご使用の場合

換気連動システムとは


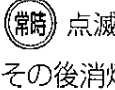
調理機器の送信部から発せられた赤外線信号をレンジフード本体で受信することで、レンジフードの運転/停止、また照明の消灯/点灯をおこないます。

お願い

- 換気連動システムとしてご使用になる場合は、弊社換気連動システムに対応した調理機器との組み合わせが必要です。
- 調理機器の取扱説明書もよく読んでご使用ください。
- レンジフードの真下に頭を近づけないでください。換気連動システムが正常に動作しないことがあります。
- 鍋などにより、送信部を隠さないでください。換気連動システムが正常に動作しないことがあります。
- 換気連動システムが正しく動作しているか、風量ボタンおよび照明ボタンをご確認ください。



換気連動システムの基本操作

調理機器の操作	レンジフードの動作		照明
いずれかのコンロ またはヒーター 入	風量「弱」で運転します。	 点灯	点灯 ※1
すべてのコンロ またはヒーター 切	「常時」で約3分間運転（残置運転） したあと停止します。 ※2	 点滅 その後消灯	消灯 ※3

※1 照明連動モードが解除されている場合は、照明は点灯しません。

※2 レンジフードが常時換気モードに設定されている場合は、風量「常時」で24時間連続換気をおこないます。（レンジフードは停止しません。）

※3 手動で照明点灯操作をおこなった場合、手動での照明操作が優先され、連動での照明消灯動作はおこなわれません。

換気連動システムの設定を変更する場合（レンジフードで操作）

使いかたに合わせて、常時換気モードおよび照明連動モードが設定できます。

■常時換気モードの設定：初期状態では、常時換気モードは解除されています。

設定 → 「常時」 ボタンを3秒以上押し続けると、「ピピ」と音がして、常時換気モードに設定されます。コンロまたはヒーターを切ると、風量「常時」で24時間連続換気をおこないます。



解除 → 「常時」 ボタンを3秒以上押し続けると、「ピー」と音がして、常時換気モードが解除されます。コンロまたはヒーターを切ると、風量「常時」で約3分間運転したあと停止します。

※設定および解除をしたあとは、風量「常時」でレンジフードが運転しています。レンジフードを停止させる場合は、「切」 ボタンを2回押してください。

■照明連動モードの設定：初期状態では、コンロまたはヒーターの入・切と連動しています。

解除 → 「照明 切/入」 ボタンを3秒以上押し続けると、「ピー」と音がして、照明連動モードが解除されます。



レンジフード本体スイッチまたは調理機器のスイッチで、照明を点灯/消灯してください。

再設定 → 「照明 切/入」 ボタンを3秒以上押し続けると、「ピピ」と音がして、照明連動モードが再設定されます。

※解除および再設定をしたあとは、照明が点灯しています。照明を消灯する場合は、「照明 切/入」 ボタンを押してください。

停電や、お手入れ時にブレーカーを切ったあとなど、電源再投入時には設定が初期状態にもどります。その場合、再度設定をやり直す必要があります。

お手入れのしかた (フィルター、オイルキャッチは交換部品としてお求めになれます)

警告

- お手入れ（電球交換以外）の際は、必ずリモコンおよび本体のスイッチを「切」にして、リモコンをお子様の手の届かない所に置いてください。次に、分電盤のブレーカーを切るか、電源プラグをコンセントから抜く、またはスイッチをロックしてください。



感電やけがのおそれがあります。

必ず守る

※スイッチのロック方法については、7ページをご覧ください。

- 換気連動システムに対応した調理機器を操作しない



けがのおそれがあります。

禁止

- 電球を交換するときは必ず分電盤のブレーカーを切っておこなう



感電のおそれがあります。

必ず守る

注意

- お手入れの際は、ゴム手袋を使用する



必ず守る

板金・樹脂部品などの切り口や本体の突起、角などでけがをすることがあります。

換気連動システムとしてご使用の場合、お手入れ後の電源投入時にはシステムの設定をご確認ください。(8~9ページ参照)

お願い

- あまり汚れないうちにお手入れしてください。期間が長くなると汚れが落ちにくくなったり、部品がはずれなくなったりする場合があります。
- お手入れの際は調理をやめ、銅等はフードの下に置かないようにしてください。
- 高い所での作業となりますので足場には十分お気を付けてください。
- 塗装の変質、変色、はがれ防止のため右のものは使わないでください。
- 調理直後にはフードが熱くなっている場合がありますので、その場合は十分温度が下がってからお手入れしてください。
- お手入れの際、熱湯は使用しないでください。樹脂部品が変形する原因となります。



親水性処理 (フィルター) について

- フィルター生地 (アルミ) にセラミック系親水性塗料をコーティングしたものです。油汚れが水洗いで落とせます。

お願い

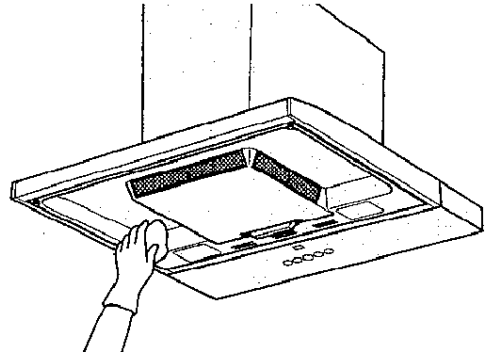
- 油汚れのとり易い親水性処理の効果を生かすには、早期の掃除(1か月以内)が必要です。長期放置すると十分な効果を発揮しないおそれがあります。
- フィルターに多量の油が付着した場合は、その都度掃除してください。
(油汚れがコンロ上に落下するおそれがあります。電気調理器をご使用の場合は、フィルターに結露しやすいのでご注意ください。)
- フィルターを変形させるとコーティングがはがれ、親水性処理の効果が得られないおそれがあります。

日常のお手入れは（週に1回程度）

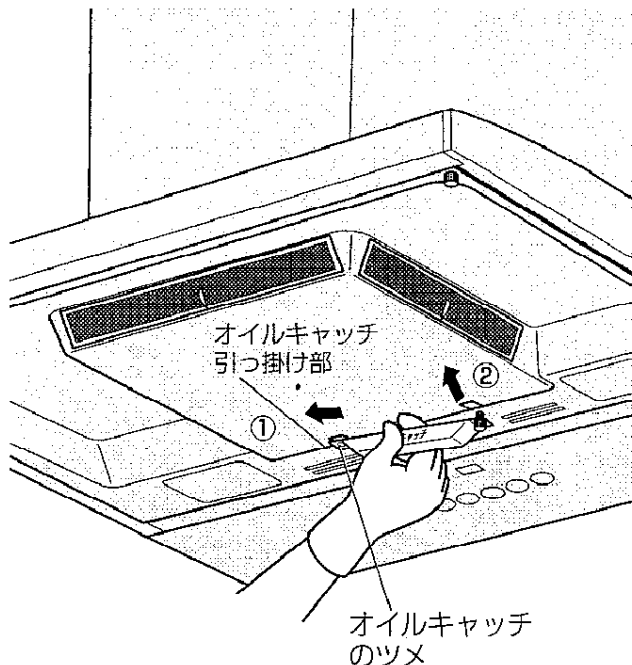
調理の種類によりレンジフード本体への汚れ度合いも異なり、レンジフード本体に付着した水分や油分が滴下するおそれがありますので、滴下前にふき取ってご使用ください。

お願い

※汚れが目立つ場合は日常にお手入れしてください。
フード全体に付着した油が滴下したり、汚れがとれにくくなったり、部品がはずれなくなる場合があります。



オイルキャッチのお手入れは（月に1回程度）



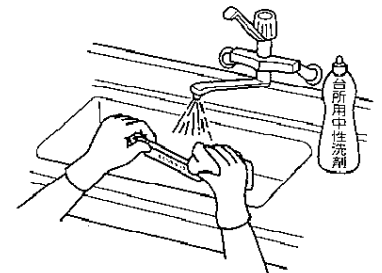
■取りはずし

オイルキャッチのツマミをゆるめ、オイルキャッチ引っ掛け部からツメをはずす。（油ダレに注意してください。）

■お手入れ

油がたまっている場合は、たまった油を新聞紙などでふき取ってから、台所用中性洗剤で洗う。

※ご使用状況により、油のたまる量は異なります。

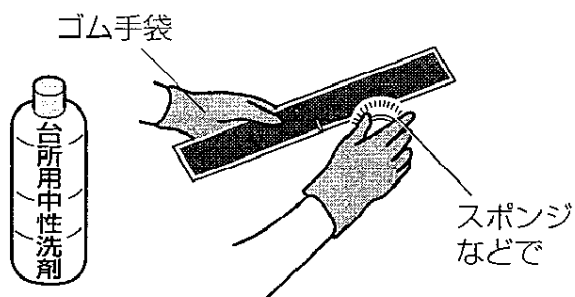
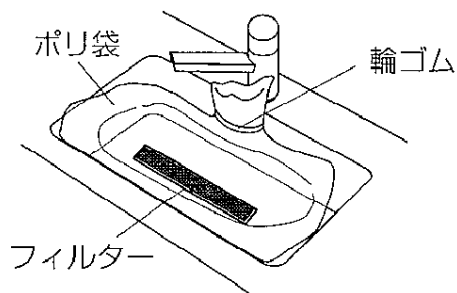
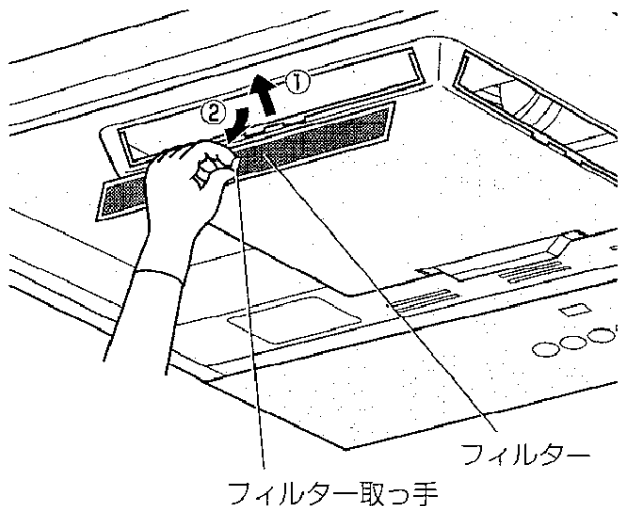


■取り付け

オイルキャッチのツメの片側を、内フードのオイルキャッチ引っ掛け部に差し込み、もう一方のツメを上を持ち上げ、ツマミで固定する。

お手入れのしかた (続き)

うきうきフィルター(月に1回程度)のお手入れは



■取りはずし

- ① フィルターの取っ手を持ち、いったん上側へ押し込む。
- ② フィルターの下側を手前に引いて内フードからはずす。

1. 厚手で大きめのポリ袋にフィルターを入れた後、水を入れます。袋の上部を輪ゴムで留め、水に浸しておきます。(目安時間約15分)
2. フィルターを取り出し、スポンジなどで水洗いし、汚れを落とします。

(汚れがとれにくいとき)

台所用中性洗剤を使って汚れを取り、水洗いしてください。

お願い

- 排水口に市販の水切りごみ袋をつけてください。(排水口づまりの防止と環境保護の為)
お手入れ後にポリ袋の水を流し、ポリ袋と水切りごみ袋を廃棄してください。
- フィルターのお手入れ後、水切りをし、乾燥させてから取り付けてください。
- 金属製タワシなどは使わないでください。
- 食器洗い乾燥機では洗わないでください。
アルカリ性洗剤を使用しているため、塗装の変質、変色、はがれが生じることがあります。

■取り付け

はずしかたの逆の手順で、確実に取り付ける。

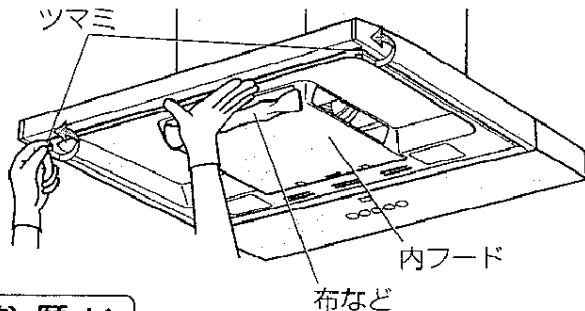
お願い

※ 正面に長いフィルター、左右に短いフィルターを取り付けてください。

フード本体、内フードのお手入れは（3か月に1回程度）

■内フードの取りはずし

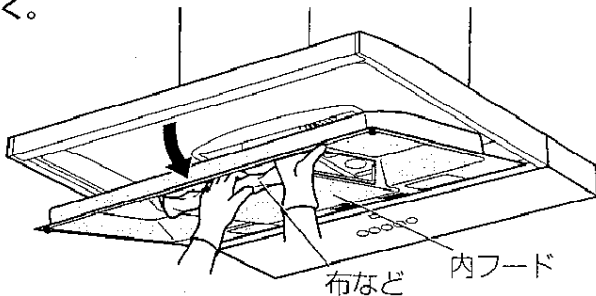
- ①11～12ページの手順でオイルキャッチ、フィルターをはずす。
- ②内フードを支えながら、ツマミ（2か所）をゆるめる。



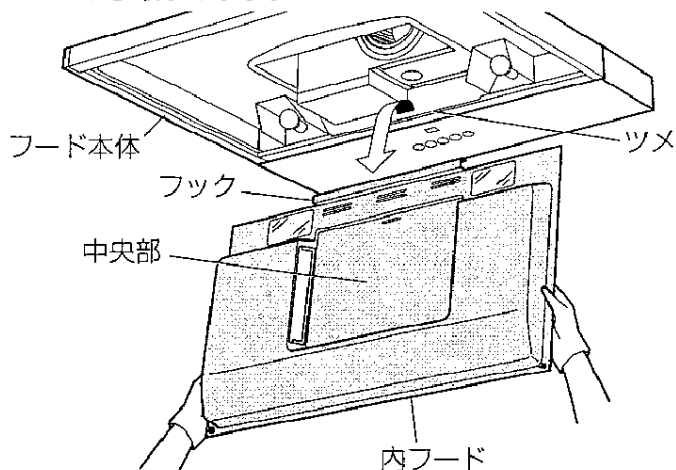
お願い

※内フード内側（中央部）に油などが付着している場合があります。取りはずしの際、タレないように、内フード開口部を乾いた布などで押さえてください。

- ③内フード開口部に置いた布などが落ちないように軽く押さえながら、内フードを手で支えてゆっくり開く。



- ④内フードを上を持ち上げて、フックをフード本体のツメから取りはずす。

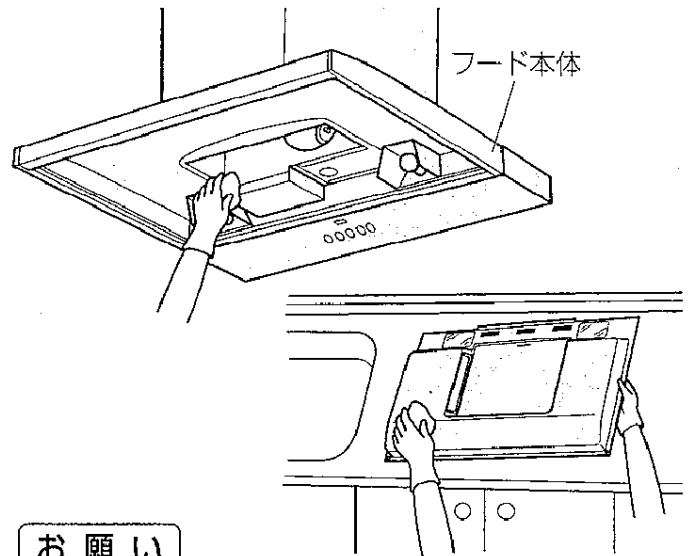


お願い

- ※内フードを開ける際は、調理機器の上に物を置かないでください。（内フードが、当たるおそれがあります。）
- ※内フードを開ける際は、必ずフィルターとオイルキャッチを取りはずしてください。（フィルターとオイルキャッチが落下するおそれがあります。）
- ※内フードは、手で支えながらゆっくりはずしてください。（内フードで壁に傷をつけたり、落下するおそれがあります。）
- ※ツマミが油で固着して回せない場合は、マイナスドライバーを使用してゆるめてください。

■フード本体、内フードのお手入れ

- ①台所用中性洗剤を浸した布などで汚れをふき取る。
- ②洗剤が残らないよう乾いた布などでふき取る。

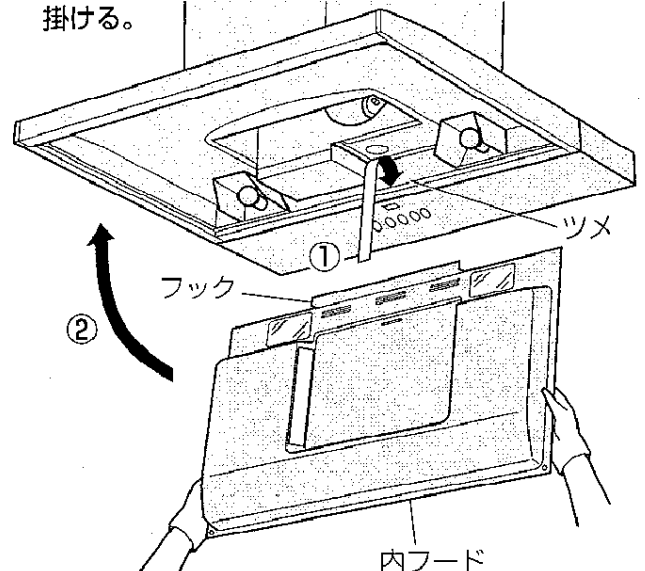


お願い

※内フードは平らな面でお手入れしてください。（変形・キズの原因となります。）

■内フードの取り付け

- ①内フードを立てて、フックをフード本体のツメに掛ける。

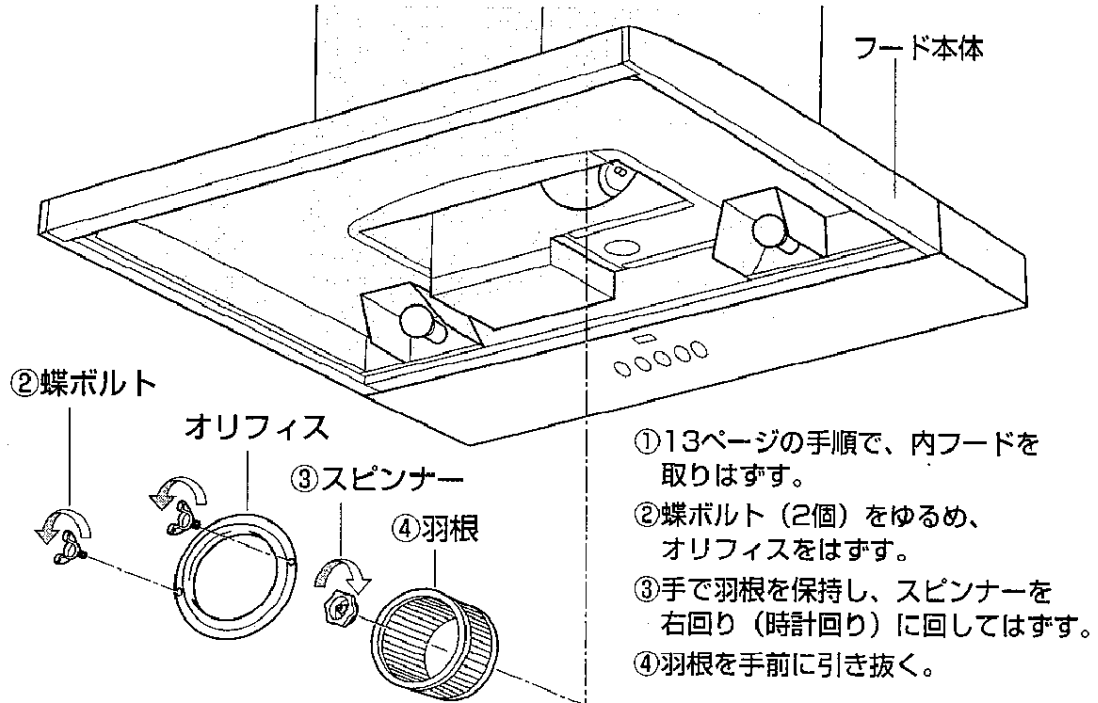


- ②内フードの手前を持ち上げ、ツマミを締める。
- ③11～12ページの手順でフィルター、オイルキャッチを取り付ける。

お手入れのしかた (続き)

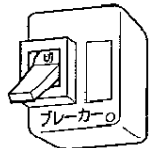
羽根、オリフィスのお手入れは (3か月に1回程度)

■羽根、オリフィスの取りはずし



警告

■お手入れの際は、分電盤のブレーカーを切る



感電やけがをすることがあります。

注意

■運転中は羽根の中に指や物を入れない



接触禁止

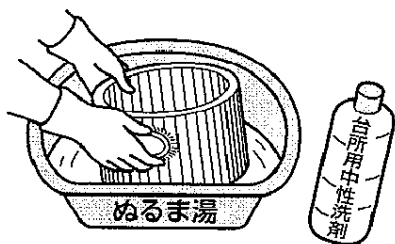
けがのおそれがあります。

■お手入れの際は、ゴム手袋を使用する



板金部品などの切り口や本体の突起、角などでけがをすることがあります。

■羽根、オリフィスのお手入れ



お願い



balancer

※羽根の回転バランスをとるために balancer (重り) が付いている場合があります。絶対にはずさないでください。異常や故障の原因となります。

①ぬるま湯を入れた容器に羽根、オリフィスを浸し、樹脂製たわしなどで汚れを洗い落とす。

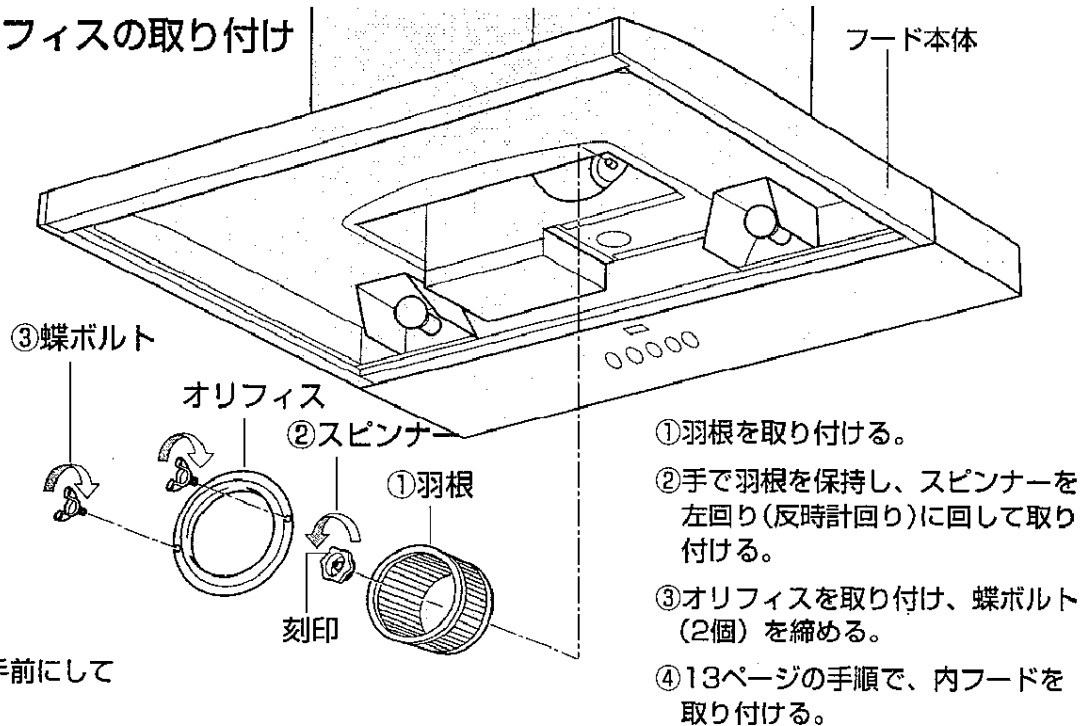
(しつこい汚れには、台所用中性洗剤を使用してください。)

金属たわしなどの硬いものは、表面を傷付けることがありますので、使用しないでください。

②水分をふき取り、乾燥させる。

(羽根はシャフトに挿入する部分の水けを十分に取り、潤滑剤などをさしてから取り付けてください。シャフトの錆止めになり、羽根の取りはずし性を維持します。)

■羽根、オリフィスの取り付け

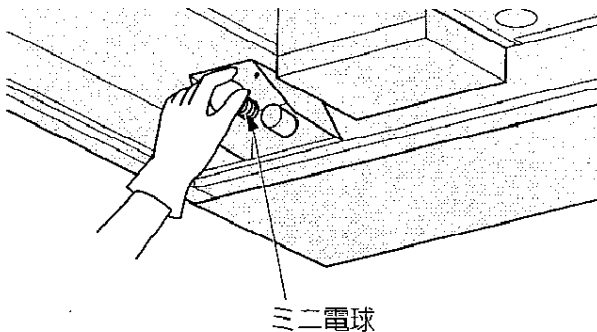


お願い

※スピナーの刻印を手前にして取り付けてください。

換気連動システムとしてご使用の場合、電球を交換後の電源投入時にはシステムの設定をご確認ください。(8~9ページ参照)

電球の交換は

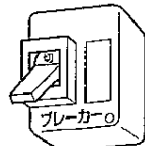


- ①13ページの手順で内フードをはずす。
- ②電球を交換する。

〔左右とも、36W以下のミニ電球(口金E17)をお使いください。〕

警告

■電球を交換するときは必ずスイッチまたは分電盤のブレーカーを切る



感電のおそれがあります。

注意

■指定以外の電球を使用しない



過熱によるやけどや故障の原因となります。

禁止

■電球の交換は、ガラスや電球が十分冷めてからおこなう



やけどのおそれがあります。

換気連動システムとしてご使用の場合、電球を交換後の電源投入時にはシステムの設定をご確認ください。(8~9ページ参照)

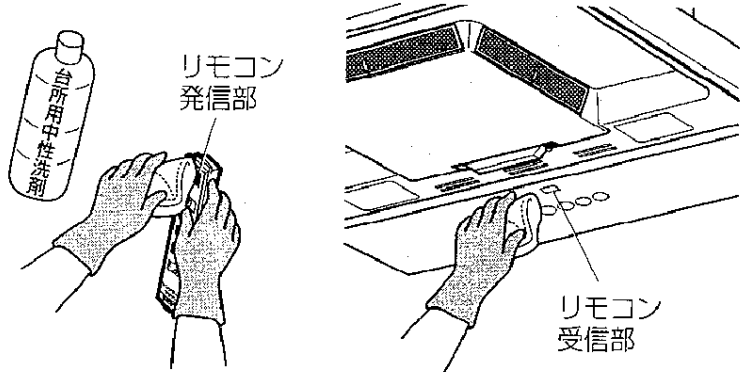
お手入れのしかた (続き)

お願い リモコンは電池交換やお手入れ時以外は、必ずホルダーに固定してご使用ください。頻繁な脱着は損傷の原因となります。

リモコン受信部、発信部 (月に1回程度) のお手入れは

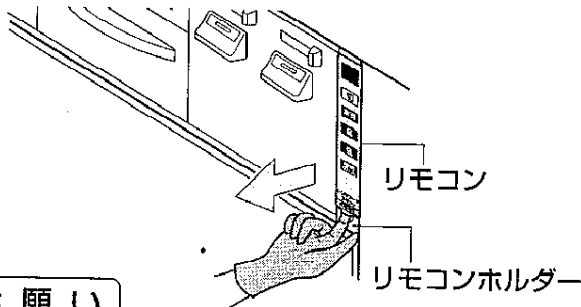
ぬるま湯でうすめた台所用中性洗剤を浸した布で油汚れを拭き取ってください。その後、洗剤が残らないように水を湿らせた布で洗剤をよく拭き取ってください。

お願い 油汚れを放置すると、リモコンの受信性能が低下します。



リモコンをはずすには

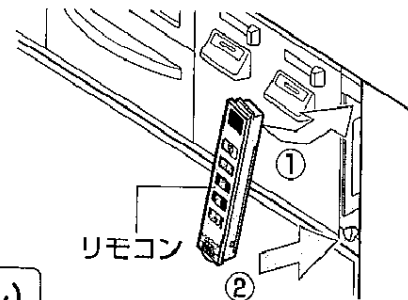
リモコンホルダーの下部の穴に指を入れて、取り出してください。



お願い 取りはずしの際、リモコンを落とさないようにご注意ください。

リモコンを入れるには

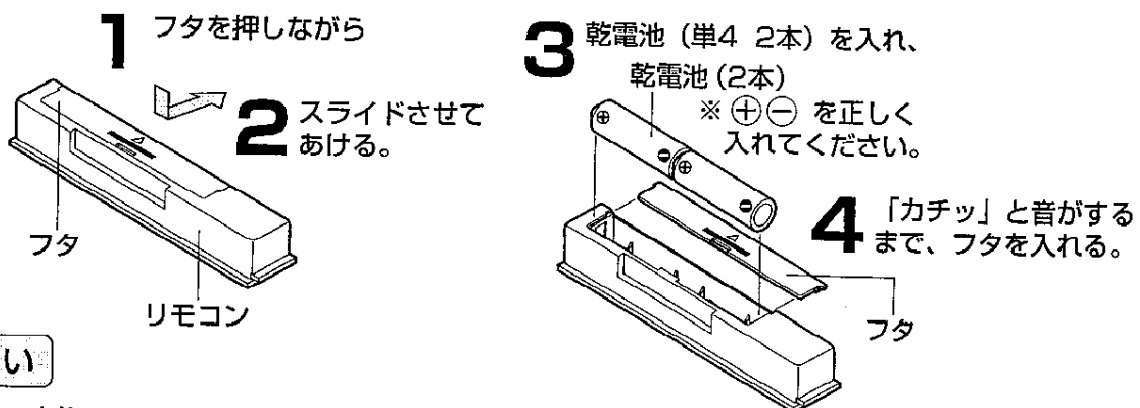
- ① リモコンをななめ上から差し入れ、
- ② 持ち上げながら押し込んでください。



お願い 確実に入ったことを確認してください。

リモコン電池の交換は

動作不安定になる兆候が出てきた場合、すぐに乾電池を交換してください。(乾電池の交換の目安はおよそ1年です。)



お願い

- 乾電池の交換は、新旧・異種の乾電池を混用しないでください。
- 長期間使用しない場合は、乾電池を取り出しておいてください。

※ 同梱の電池は流通時、在庫時にも自然放電するため、1年未満であっても動作しない場合があります。ご了承ください。

故障かな？

修理を依頼される前に次の点をもう一度お調べください。

症 状	考えられる原因	処 置
<ul style="list-style-type: none"> ●スイッチを入れても羽根、照明の電源が入らない。 ●羽根がまわらない。 	<ul style="list-style-type: none"> ●分電盤のブレーカーが「切」になっている。 ●スイッチがロックされている。 (ロック状態で本体操作スイッチを押すと「ピーピーピーピー」という音がします。) 	<ul style="list-style-type: none"> ●分電盤のブレーカーを「入」にする。 ●スイッチのロックを解除する。 (P.7参照)
<ul style="list-style-type: none"> ●照明がつかない。 	<ul style="list-style-type: none"> ●ランプ切れ ●取り付けゆるみ 	<ul style="list-style-type: none"> ●ランプ交換 ●取り付け直す。(P.14参照)
<ul style="list-style-type: none"> ●異常音がする。 	<ul style="list-style-type: none"> ●スピナーのゆるみ ●オフィス固定の蝶ボルトのゆるみ ●フィルターの汚れ ●給気が十分でない 	<ul style="list-style-type: none"> ●スピナー、蝶ボルトを締め直す。(P.14、P.15参照) ●フィルターを掃除する。 (P.12参照) ●十分な給気を確保する。
<ul style="list-style-type: none"> ●吸込みが悪い。 	<ul style="list-style-type: none"> ●フィルターが汚れている。 ●給気が十分でない。 ●エアコンや窓からの風があたっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ●フィルターを掃除する。 (P.12参照) ●十分な給気を確保する。 ●風があたらないようにする。
<ul style="list-style-type: none"> ●リモコンスイッチを操作しても動作しない。 	<ul style="list-style-type: none"> ●電池が減っている。 ●電池の向きが間違っている。 ●リモコンの発信部や本体操作スイッチの受信部が油で汚れている。 ●スイッチがロックされている。 (ロック状態で本体操作スイッチを押すと「ピーピーピーピー」という音がします。) ●何らかの原因でリモコン信号を正常に受信していない。 	<ul style="list-style-type: none"> ●電池を交換する。 ●電池を正しく入れる。 (P.16参照) ●発信部・受信部を掃除する。 (P.16参照) ●ロックを解除する。 (P.7参照) ●リモコン信号を遮らないようにする。(P.8参照)
<ul style="list-style-type: none"> ●調理機器側との連動機能が働かない。(ファン運転、照明運転) 	<ul style="list-style-type: none"> ●赤外線信号の送受信が妨げられている。 	<ul style="list-style-type: none"> ●信号を遮らないようにする。 (P.8参照) ●発信部・受信部を掃除する。 (P.15参照)
<ul style="list-style-type: none"> ●調理機器側の操作でファンの運転が停止しない。 	<ul style="list-style-type: none"> ●常時換気モードに設定されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ●設定を解除する。 (P.9参照)
<ul style="list-style-type: none"> ●調理機器と連動して照明が点灯しない。 ●調理機器と連動して照明が消灯しない。 	<ul style="list-style-type: none"> ●照明連動モードが解除されている。 ●手で照明を操作した。 (直前に手で操作した場合、手動操作が優先されます。) 	<ul style="list-style-type: none"> ●再設定をする。 (P.9参照) ●手で照明を消灯する。 (P.9参照)
<ul style="list-style-type: none"> ●運転終了直後に風きり音がする。 	<ul style="list-style-type: none"> ●電動気密シャッターを使用している。 	<ul style="list-style-type: none"> ●故障ではありません。シャッターが閉まるときに空気の通路が狭くなるために起こる音です。

処置した後に、なお異常がある場合は、ご使用を中止し、必ず分電盤のブレーカーを切り、お買い上げの販売店・工務店または保証とアフターサービス (P.18~20) に記載のお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

保証とアフターサービス

1.保証書

21ページが保証書となっています。

保証書に記載されているように、一定期間、一定条件のもとに無料修理致します。

保証書をなくされますと無料修理期間であっても修理費をいただく場合がありますので、大切に保管してください。

●保証期間は

お引き渡し日から本体1年間です。

※本製品は一般家庭用の製品です。使用頻度の高い業務用にご使用の場合は対象外となります。

2.修理を依頼される時

万一故障と思われることがありましたら、「故障かな?」(17ページ参照)に従ってご確認ください。なお異常のあるときは、分電盤のブレーカーを切ってお買い上げの販売店・工事店またはお近くの「ナショナル パナソニック修理ご相談窓口」へお問い合わせください。保証規定に基づき対応させていただきます。

また、消耗品など部品のご注文、ご相談は、「ハイ・パーツショップ」へお問い合わせください。お買い上げの販売店・工事店へ修理のご依頼ができない場合には、「ナショナル パナソニック修理ご相談窓口」(19ページ参照)へご連絡ください。

ご連絡していただきたい内容	
品名	レンジフード
品番	
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印なども併せてお知らせください。
お名前	
電話番号	
訪問ご希望日	

消耗部品	品番	標準価格(税込み)	必要枚数
フィルター大	FRH1630082	3,990円	1
フィルター小	FRH1630083	3,570円	2
オイルキャッチ	FRH0250016	2,310円	1

※価格は変更になる場合があります。

※フィルターはアルミ製、オイルキャッチは鋼板製です。
廃棄方法は、各市町村の処理方法に従ってください。

●保証期間中は

保証書の規定に従って出張修理させていただきます。

●保証期間が過ぎているときは

修理により「レンジフード」の機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理いたします。
(修理代金：部品代+技術料+出張料)

●補修用性能部品の保有期間

製造打ち切り後6年間です。(性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。)

ご注意

ご自分で修理されることは絶対になさらないでください。

3.アフターサービスについてご不明な点は


お買い上げの販売店・工事店またはお客様ご相談窓口「ナショナル パナソニックお客様ご相談センター」(19ページ参照)へご連絡ください。

お客様で相談窓口のご案内

修理・お手入れ・お取扱い・工事などのご相談は、お買い求めの販売店・工事店または下記窓口へお申し付けください。

修理に関するご相談

ナショナル パナソニック 修理ご相談窓口

ナビダイヤル  **0570-087-087**
(全国共通番号)

- お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口へ直接おかけください。
- 最寄りの修理ご相談窓口は、次ページをご覧ください。

消耗品・交換部品・オプション部品のご購入 「ハイ・パーツショップ」



0570-081-802

全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。
[受付時間: 月～金9:00～19:00 土・日・祝9:00～17:00]
ただし、携帯電話・PHSなどは下記の電話番号へおかけください。

ホームページ <http://www.sumu2.com/shop/parts/>

○東日本 ハイ・パーツショップ

TEL 03-5392-7189

〒174-0041 東京都板橋区舟渡1丁目12番11号

ヘリオスII 2階

松下電工テクノサービス(株) 東部支社

○西日本 ハイ・パーツショップ

TEL 06-6906-1224


〒571-8686 大阪府門真市門真1048

松下電工テクノサービス(株) 近畿支社

使いかた・お買い物などのご相談

ナショナル パナソニック お客様ご相談センター

365日/受付9時～20時

電話 フリーダイヤル  **0120-878-365**

FAX フリーダイヤル  **0120-878-236**

■携帯電話・PHSでのご利用は… **06-6907-1187**

Help desk for foreign residents in Japan

Tokyo (03) 3256-5444 Osaka (06) 6645-8787

Open: 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

ご注意 所在地、電話番号、受付時間などに変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

松下電工株式会社および松下グループ関係会社(以下「当社」)は、お客様よりお知らせいただいたお客様の氏名・住所などの個人情報(以下「個人情報」)を、下記のとおり、お取り扱いします。

1. 当社は、お客様の個人情報を、ナショナル製品のご相談への対応や修理およびその確認などに利用させていただき、これらの目的のためにご相談内容の記録を残すことがあります。
なお、修理やその確認業務を当社の協力会社に委託する場合、法令に基づく義務の履行または権限の行使のために必要な場合、その他正当な理由がある場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を開示・提供いたしません。
2. 当社は、お客様の個人情報を、適切に管理します。
3. お客様の個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきましたご相談窓口にご連絡ください。

保証とアフターサービス (続き)

ナショナル パナソニック 修理ご相談窓口

ナビダイヤル  **0570-087-087**
(全国共通番号)

- お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口へ直接おかけください。

北海道地区		近畿地区	
札幌 札幌市厚別区厚別南2丁目17-7 ☎(011)894-1251	旭川 旭川市2条通21丁目左1号 ☎(0166)31-6151	帯広 帯広市西19条南1丁目7-11 ☎(0155)33-8477	函館 函館市西桔梗589番地241(函館流通卸センター内) ☎(0138)48-6631
東北地区		中国地区	
青森 青森市第二問屋町3-7-10 ☎(017)739-9712	秋田 秋田市御所野湯本2丁目1-2 ☎(018)826-1600	岩手 盛岡市羽場13地割30-3 ☎(019)639-5120	宮城 仙台市宮城野区扇町7-4-18 ☎(022)387-1117
山形 山形市平清水1丁目1-75 ☎(023)641-8100	福島 福島県安達郡本堂町字南ノ内65 ☎(0243)34-1301	鳥取 鳥取市安長295-1 ☎(0857)26-9695	米子 米子市米原4丁目2-33 ☎(0859)34-2129
松江 松江市平成町182番地14 ☎(0852)23-1128	出雲 出雲市渡橋町416 ☎(0853)21-3133	浜田 浜田市下府町327-93 ☎(0855)22-6629	岡山 岡山県都窪郡早島町矢尾807 ☎(086)292-1162
首都圏地区		四国地区	
栃木 宇都宮市御幸町194-20 ☎(028)689-2555	群馬 高崎市大沢町229-1 ☎(027)352-1109	茨城 つくば市花畑2丁目8-1 ☎(029)864-8756	埼玉 桶川市赤堀2丁目4-2 ☎(048)728-8960
千葉 千葉市中央区星久喜町172 ☎(043)208-6034	東京 東京都世田谷区宮坂2丁目26-17 ☎(03)5477-9780	山梨 甲府市宝1丁目4-13 ☎(055)222-5171	神奈川 横浜市港南区日野5丁目3-16 ☎(045)847-9720
新潟 新潟市東明1丁目8-14 ☎(025)286-0171	九州地区		福岡 春日市春日公園3丁目48 ☎(092)593-9036
中部地区		佐賀 佐賀市鶴島町大字八戸字上深町30-44 ☎(0952)26-9151	長崎 長崎市東町1949-1 ☎(095)830-1658
石川 石川県石川郡野々市町稲荷3丁目80 ☎(076)294-2683	富山 富山市寺島1298 ☎(076)432-8705	福井 福井市開発4丁目112 ☎(0776)54-5606	長野 松本市大字笹賀7600-7 ☎(0263)86-9209
静岡 静岡市西島765 ☎(054)287-9000	名古屋 名古屋市中区瑞穂区塩入町8-10 ☎(052)819-0225	岡崎 岡崎市岡町南久保28 ☎(0564)55-5719	岐阜 岐阜県本巣郡北方町高屋太子2丁目30 ☎(058)323-6010
高山 高山市花岡町3丁目82 ☎(0577)33-0613	三重 久居市森町字北谷1920-3 ☎(059)255-1380	熊本 熊本市健軍本町12-3 ☎(096)367-6067	天草 本渡市港町18-11 ☎(0969)22-3125
		鹿児島 鹿児島市与次郎1丁目5-33 ☎(099)250-5657	大島 名瀬市長浜町10-1 ☎(0997)53-5101
		沖縄地区	
		沖縄 浦添市城間4丁目23-11 ☎(098)877-1207	

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

0105

保証書

保証書

出張

レンジフード

品番	S57AHWZ / S57AHPC4 / S57AHPC5 / S57AHPC6
製造番号	

保証期間	本体1ヶ年	お引き渡し	年 月 日
★ お 客 様	ご住所	〒□□□□-□□□□	
	お名前	様 TEL ()	
★ 販 売 店	住 所	TEL ()	
	店 名	Ⓜ または サイン	

★印欄に記入のない場合は有効とはなりませんから、必ず記入の有無をご確認ください。もし、記入がない場合には直ちにお買い上げの販売店にお申し出ください。本書は再発行致しませんので紛失しないよう大切に保管してください。

〈無料修理規定〉

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で1年以内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
(イ) 無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店にお申し出ください。
(ロ) お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、お近くの松下電工で相談窓口にご連絡ください。
(ハ) この商品は、出張修理をさせていただきますので、修理に際し本書をご提示ください。
- ご転居の場合の修理ご依頼先は、お買い上げ販売店またはお近くの松下電工で相談窓口にご相談ください。
- ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、お近くの松下電工で相談窓口へご連絡ください。
- 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。

- | | |
|------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------|
| 1) 取扱説明書、本体注意ラベルまたはその他の注意書きを守らずに発生した故障および損傷 | 11) 使用上の故意・過失または不当な修理や改造による故障および損傷 |
| 2) 消耗部品(電球・フィルター・電池)の取り替えや修理・保守などの費用 | 12) 異常電圧や指定外の燃料・電源(電圧・周波数)の使用による故障および損傷 |
| 3) 適切な使用、維持管理を行わなかったことに起因する不具合
(例) ・ファン、フィルターなどの汚れ など | 13) 火災・地震・水害・落雷・その他天災地変および公害・塩害・ガス害(硫化ガスなど)または戦争・暴動などの破損行為などによる故障および損傷 |
| 4) 経年変化または使用に伴う磨耗・サビ・かび・変質・変色・その他類似の事由による場合 | 14) 施工説明書に記載された方法以外の施工内容に起因する故障および損傷 |
| 5) キズなどの外観の不具合で、引き渡し時に申し出がなかったもの | 15) 建築躯体の変形などの対象商品本体以外の不具合に起因する故障および損傷 |
| 6) 第三者による管理上、メンテナンス上などの不備に起因する不具合
(例) ・ハウスクリーニング業者が指定の洗浄剤以外のクリーニング剤使用による変色や腐食など | 16) 契約時、実用化されていた技術では予防することが不可能な現象またはこれが原因で生じた事故による場合 |
| 7) 犬・猫・鳥・鼠などの小動物や虫などの行為に起因する不具合・故障および損傷 | 17) 保証期間経過後に申し出があったもの、または保証該当事項の発生後、速やかに申し出がなかったもの |
| 8) 一般家庭用以外(例えば業務用など)に使用された場合の故障および損傷 | 18) 商品添付の保証書のご提示がない場合 |
| 9) 車両・船舶などに搭載された場合に生ずる故障および損傷 | 19) 保証書にお買い上げの年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合(領収書などで左記内容がわかる場合はその限りではありません)、あるいは字句を書き替えられた場合 |
| 10) お買い上げ後の取り付け場所の移設・輸送・落下などによる故障および損傷 | 20) 離島または離島に準じる遠隔地へ出張修理を行う場合の出張に要する実費 |

5.本書は日本国内においてのみ有効です。

6.本書は再発行しませんので大切に保管してください。

7.お客様ご相談窓口は、19ページをご参照ください。

※お客様にご記入いただいた個人情報(保証書控)は、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお近くの松下電工で相談窓口にお問い合わせください。

※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については、「保証とアフターサービス」(18ページ)をご覧ください。

※ This warranty is valid only in Japan.

松下電工株式会社

製造元 松下エコシステムズ株式会社

〒486-8522 愛知県春日井市鷹来町字下仲田4017番 TEL(0568)81-1511

修理記録	年 月 日	修 理 内 容	担当者

MEMO

Dotted lines for writing.

仕様

定 格	品 番	質 量 (kg)	風量調節	消費電力 (W)	換気風量 (m ³ /h)		騒音 (dB)
					0Pa時	100Pa時	
a.c.100V 50/60Hz	S57AHWZ S57AHPC4	28	強	111/119	558/526	485/467	43.5/42.0
	S57AHWZ S57AHPC5	30	弱	69/69	328/302	—	37.5/34.5
	S57AHWZ S57AHPC6	31	常時	10/13	101/122	—	18.5/19.0

- ランプの消費電力 72W（上記消費電力には含みません）
- このレンジフードは、ご使用にならないときでも約0.5Wの電力を消費しています。
- 給気電動シャッターを設置した場合、「常時」運転時のみシャッターが開きません。

松下電工株式会社
システムキッチン事業部
〒571-8686 大阪府門真市門真1048